

# 「河川水位予測システム」、長良川で利用範囲を拡大

新たに河川公園約10カ所で採用！



長良川



本システムの利用場所

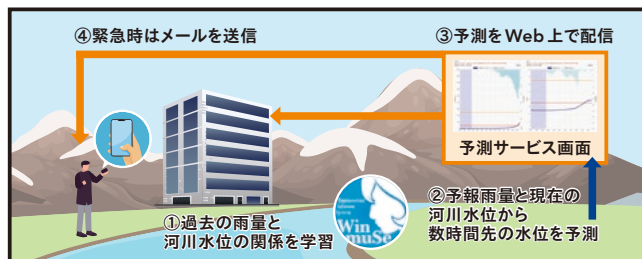


長良川の水位は、夏の風物詩「鶺鴒」にも大きく影響する

このたび当社の「河川水位予測システム」が、岐阜市管轄の施設および公園で採用されました。本システムには、数時間先の河川水位を予測する人工知能（AI）「WinmuSe<sup>®</sup> Caesar」が搭載されており、予測結果はWeb上で配信されます。このシステムは、岐阜市で2017年から長良川の鶺鴒観覧船で利用されており、精度の高さや便利さが評価され、市内約10カ所にある河川公園においても利用されることとなりました。

「WinmuSe<sup>®</sup> Caesar」は高精度な水位予測モデルを短期間で作成できるAIで、国や都道府県が管理する20カ所以上の一級河川、二級河川に適用されてきました。これからも河川沿いの施設や河川近傍の工事業業者に本システムを提供し、地域の安心を提供してまいります。

## ウィンミュージズ カエサル WinmuSe<sup>®</sup> Caesar 河川水位予測システム



「WinmuSe<sup>®</sup> Caesar」を用いた「河川水位予測システム」概念図。  
予測サービス画面はWeb上で常時閲覧可能

### WinmuSe<sup>®</sup>とは

JFEエンジニアリングが開発したAIエンジン。将来予測に強みを持ち、ダムへ流れ込む水量の予測などでも活用される。

## 長良川と共存するために

岐阜市 ぎふ魅力づくり推進部 鶺鴒観覧船事務所 主任主事 **柴田 裕陽**

ここ「ぎふ長良川の鶺鴒」は、1300年以上の歴史があります。河川の様子は刻々と変化しており、鶺鴒実施時（19:30頃）の水位を何時間も前に予測して中止判断するのは困難であるため、2017年からJFEエンジさんの「河川水位予測システム」を導入しました。その高い予測精度に非常に満足しています。当市は現在、大河ドラマの舞台となり注目を集めています。このシステムを利用し、観光にお越しになるお客様には、より安全な鶺鴒観覧を提供したいと考えております。

